

市内各地域の皆さんのニーズに応える 地域活性化事業

市では、平成25年度から28年度まで、総合支所のある山之口・高城・山田・高崎地区、その他市の中山間地域に位置する中郷・志和池・庄内・西岳地区に対して、地域活性化基金を活用した地域活性化事業を実施してきました。そして、今年度から平成32年度までの4年間にわたって市内全15地区に事業を拡充。

今回は地域活性化事業の概要と効果、これまでの事業実績を特集します。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎ 23-3174

地域の課題は、「地域の力」で解決

少子高齢化の進展により人口が減少し、さまざまな問題を抱える本市の中山間地域。市では平成25年度、市内8地区の課題解決を後押しし、活性化を図るため「地域活性化基金」を造成し、その基金を活用した「地域活性化事業」を創設しました。

この事業の特徴は、使い道をそれぞれの地域が決定できることにありました。各地域は、地域審議会などで課題を検討。その解決のための取り組みをどのように進めていくのかを協議しながら、取り組むべき事業を決定し、進めてきました。

平成25年度から28年度まで、各地域で取り組まれた事業は、80件にもなります。

そして本年度、市では8つの地区に限っていた本事業を、市内15地区全てに拡充。各地区は、まちづくり協議会（まち協）を中心に、今後4年間で1千万円を活用しながら、地域の抱える課題の解決を図ることができます。

地域住民自らが知恵を出し合いながら課題解決を図る本事業。さまざまな経験や能力を持つ地域住民が「一丸」となることで、地域の団結力が一層強くなる効果も期待されています。

インタビュー



住みやすい地域づくりのため、地域みんなで知恵を出し合ひましょう！

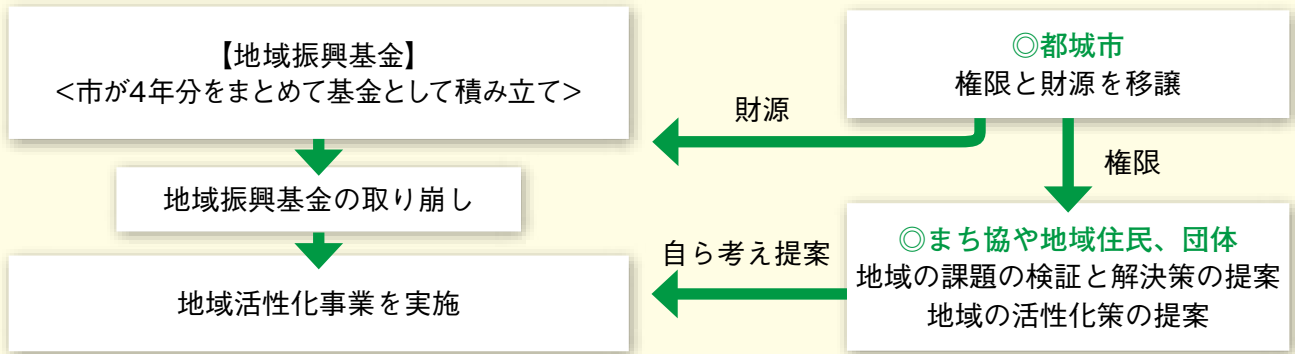
コミュニティ文化課
本田 将之 副主幹

コミュニティ文化課では、今年度から新たに本事業に取り組む地域を回り、事業の進め方や取り組み事例を説明しながら、事業計画づくりを支援しています。地域の抱える課題は地域によってさまざまです。多様なニーズに対して、地域に住む皆さんが話し合い、課題解決に向けて意見を出し合うことで、地域の特性に合った魅力ある事業が実現できます。

本事業を活用して、地域の課題を解決し、地域の皆さんと共に、これからの4年間、魅力あふれる地域づくりに協力して取り組んでいきたいと思ひます。

地域活性化事業の考え方

【事業の仕組み】



【事業の流れ】



【対象地区と今後4年間に措置される計画額】

平成25年度～28年度		平成29年度～32年度	
中山間地域8地区	<ul style="list-style-type: none"> 志和池 庄内 西岳 中郷 山之口 高城 山田 高崎 	市内全15地区	<ul style="list-style-type: none"> 姫城 小松原 妻ヶ丘 祝吉 五十市 横市 沖水 志和池 庄内 西岳 中郷 山之口 高城 山田 高崎
		<p>全体の総額1億5千万円</p> <p>各地区4年間の総額 1,000万円×15地区</p>	

地域活性化を積極的に進めています！ ～これまでの取り組みの例～

- ◎絵本読み聞かせ“志和っ池”事業（平成26年度）
ボランティアによる読み聞かせを推進。図書や本棚の購入など
基金活用額 70万円
- ◎山ノ口おおひと弥五郎どん祭りに関する保存伝承事業（平成26・27年度）
南九州大人弥五郎伝説文化交流フェスティバル「山之口」の開催、民俗芸能の備品購入など
基金活用額 372万円
- ◎庄内地区歴史文化読本作成事業（平成26～28年度）
庄内地区の子どもたちに地域の歴史や文化を伝える副読本を作成。庄内中学校1年生に、平成28年度から10年間配布予定
基金活用額 122万円
- ◎スポーツイベント推進事業（平成27年度）
合併10周年記念として、高崎スポーツ祭や高崎体育祭、たかざき地区公民館対抗駅伝大会などを開催し、地区住民の交流と健康増進を推進
基金活用額 192万円